

(様式第2号)

会 議 録

- 1 会議の名称 令和8年度 川根本町生涯学習推進協議会
- 2 会議日時 令和8年4月22日(水) 午後7時00分から午後8時00分まで
- 3 開催場所 山村開発センター 2階大会議室
- 4 出席した者の氏名
 - (1) 委員
(役員) 会長 森下正章、副会長 竹野 康、副会長 八木洋子
(委員) 地区推進員 44名
 - (2) 執行機関 教育長 石原一則
(事務局) 社会教育課長 中村裕好、室長 中村克哉、主幹 丹羽大空
- 5 議題
令和8年度生涯学習推進計画について
- 6 会議資料の名称
協議会事業等説明資料
- 7 開会(八木副会長)

8 教育長あいさつ(教育長 石原一則)

皆さんこんにちは。本日は川根本町生涯学習推進協議会にお集まりいただき誠にありがとうございます。また、各地区から選出され、地域の学びを支えてくださる皆様に心より感謝申し上げます。

私たちは現在、AIの進展をはじめとする大きな時代の変化の中にあります。情報は瞬時に入り、便利さがますます高まっています。しかしその一方で、私は改めて大切にしたいことがあると考えています。それは人と人とが直接顔を合わせ、言葉を交わし、同じ時間や体験を共有することです。

地域の行事や学びの場で、誰かと出会い、語り合い、共に考えることで生まれる信頼や繋がりは、どれだけ時代が進んでもAIに代わるできないかけがえのないものです。生涯学習の本質も、まさに共に学び共に育つ営みであると考えております。

さらに川根本町では、様々な壁や隔たりを解消したシームレスな教育を推進しております。推進員の皆様には地域において人と人とを繋げ、学びの輪を広げる大切な役割を担っていただいております。地域の特性を生かし、多くの方々が参加し交流し、共通の体験を積み重ねていけるような取り組みを進めていただきたいと思います。

結びに、皆様のご尽力により本町の生涯学習がさらに充実し、地域の絆がより一層深まることを心より願い、挨拶といたします。今後ともよろしくお願ひいたします。本日

はありがとうございました。

9 協議会会長あいさつ（会長 森下正章）

改めまして皆様こんばんは。この協議会の会長を約6年間務めております森下です。出身は地名地区です。

今年度は新たに21名の推進員を迎えました。皆様よろしくお願ひいたします。また、昨年度に引き続き活動いただいている委員の皆様、本年度もよろしくお願ひいたします。

3月8日に行われた生涯学習のつどいでは、奥泉地区および地名地区の皆様にご発表いただき、関係者の皆様には振興や運営にご協力いただきました。高い評価を受け大変嬉しく思っております。

人口減少が騒がれている中、地区の行事や運営に困難が生じております。今まで通りの行事を続けることは難しくなっています。

地名地区では問題意識を持ち、積極的に行事の見直しを進めています。コロナ禍により行事のリセットもあった中で、廃止や縮小の声もありますが、教育長もお話したように、顔の見える地区づくりやコミュニティの充実を考えると簡単に廃止するわけにはいきません。

高齢化と人口減少の中で、SDGsにもつながる持続可能な行事を目指す工夫が必要です。

例えば盆踊りは、コロナ禍前は大規模なやぐらを組んでいましたが、コロナ収束後は縮小して行っています。敬老会も、以前は食事を共にしていましたが、現在は持ち帰りの形式にしており、集まって語らう場だけは残しています。

祭りののぼり旗も、安全面から今年度アルミ製の常設旗へ変更し、反対もありましたが事故防止を重視しました。

何を守り何を変えるか、慎重に検討しながら行事を大切にしていきたいと思います。

今年度の行事がそろそろ始まります。本日の説明を受けて準備が進むと思います。これから各地区の活動を次世代に継続できる内容・仕組みにするための検討が必要です。

廃止・継続・縮小のいずれにしても地区の絆を深め、活力のある地域づくりをめざし皆様のご尽力をお願いいたします。

本年度もどうぞよろしくお願ひいたします。ありがとうございました。

10 議事（進行：森下会長）

令和8年度生涯学習推進計画について

- ・生涯学習推進大綱について説明。
- ・推進構想及び計画について説明。

【質疑・意見】

特になし

生涯学習推進事業費補助金について

- ・補助の対象について、1事業の場合は上限8万円、2事業以上の場合は15万円補助率（10分の8以内）
 - ・事業開始から事業完了までの補助金手続きについて説明。
- 概算払いや事業の中止、変更がある場合は、社会教育課に連絡をもらう。

- ・事業実施の1か月前までに申請をする。
- ・文化協会地域生涯学習活動派遣事業について説明。
各地区の事業で派遣要望がある場合は、直接文化協会に派遣申請の手続きを行う。
- ・ヤマセミ生息状況一斉調査事業を生涯学習事業のひとつとして取り入れることも可能。

【質疑・意見】

特になし

11 閉会（竹野副会長）

上記に相違ないことを確認する。

川根本町生涯学習推進協議会 会長 森下正章